

美術館はどんなところ？

美術館の役割

美術館は美術作品を収集保存し、作品の研究、展示を行うとともに、美術に関する教育普及活動を行う施設です。

横須賀美術館の特徴

横須賀美術館は、横須賀市の市制100周年を記念して2007年に開館しました。建物は、建築家の山本理顕氏が設計したもので、次のような特徴があります。

POINT 1

景観と一体化した外観

後ろ側を森に囲まれ、目の前には東京湾が広がる独特の景観。建物は地上2階建てで、地下もあります。建物の高さを低めにおさえることで、周りの自然に溶け込むと同時に、潮風によるダメージを最小限にしています。



POINT 2

ガラスと鉄板の二重構造

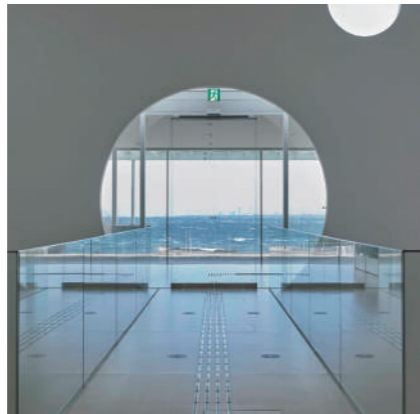
この建物には柱がなく、分厚い鉄の板を溶接して形づくられています。そして、鉄の壁の外側には、ガラスの覆いがあります。ガラスは塩分に強い素材なので、海風から建物を守る効果があります。また、鉄でできた内部空間は、壁と天井の境が、なだらかになっていることが特徴です。



POINT 3

天井や壁に開いた丸穴

壁にあげられた丸穴は、館内に自然の光を取り込みます。また、丸穴から見える海や空が、外の景色を感じさせ、開放的な空間をつくり出しています。



POINT 4

美術館の裏側

展示室、ワークショップ室、図書室などのほか、作品を保管するための収蔵庫、展示器具を収納するための倉庫などがあります。展示室や収蔵庫では、作品の保管に適した温度や湿度が整えられています。



設計者について

山本理顕 やまもと・りけん

1945年北京に生まれ、横浜で育つ。1968年日本大学理工学部建築学科を卒業。1971年東京藝術大学大学院美術研究科建築専攻修士課程を修了。1973年山本理顕建築設計事務所を設立。住宅から大学、美術館まで数多くの公共建築を手がける。代表作に、公立はこだて未来大学(2000年)、横須賀美術館(2006年)、チューリヒ空港の複合商業施設・The Circle(2020年)など。2024年「建築界のノーベル賞」といわれるプリツカー賞を受賞。

中学生のための 横須賀美術館鑑賞ガイド 2024

横須賀美術館ようこそ！

美術館ってどんなところ？どんな展覧会を開催しているの？作品のみどころを教えてください！このガイドで美術館を楽しみましょう

何が描かれているんだろう？
植物？生き物？深い海の底？



新恵美佐子《揺籃》2011年 作家蔵 所蔵品展「特集：新恵美佐子 祈りの花」(~10月20日[日]) 出品作

美術館でのルール

食べない・飲まない — 展示室ではアメやガムも ×
メモはえんぴつで
話す時は小さな声で — 他の人の迷惑にならないように
さわらない — 作品や展示物にはさわらないように
走らない — 作品や他の人にぶつからないように

注意 バインダー、えんぴつはおうちから持ってきてください(受付で貸出しは行いません)。

中学生のための美術鑑賞教室 2024

夏休みに美術館を訪れる中学生を対象に美術鑑賞教室を開催します

開催日 8/10(土)~8/15(木)
開催時間 13:30~(30分程度)
対象 中学生(同行の保護者も参加可能)
場所 美術館2階情報スペース

申し込みは不要です。当日集合場所にお集まりください

いま見ることができる展覧会

- 企画展 エドワード・ゴッリーを巡る旅
- 令和6年度第2期所蔵品展
特集：新恵美佐子 祈りの花
特集：生誕100年 芥川紗織
- 谷内六郎〈週刊新潮 表紙絵〉展
奏でる一楽器の調べ

休館日 8月5日(月)

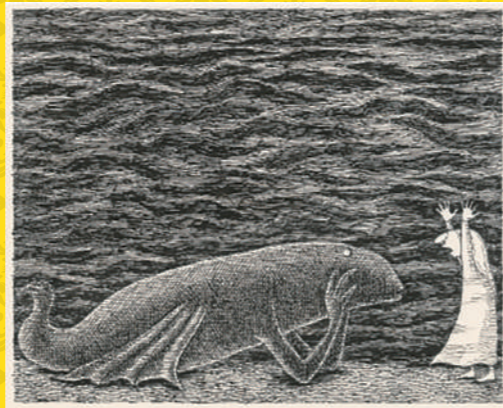
中学生以下無料

企画展 エドワード・ ゴーリーを巡る旅

1 「エドワード・ゴーリーを巡る旅」は5つのテーマでゴーリーの作品を紹介しています。それぞれのテーマを書き留めておきましょう。



エドワード・ゴーリー「不幸な子供」、挿絵・原画、1959年



エドワード・ゴーリー「音叉」、挿絵・原画、1983年

すべて ©2022 The Edward Gorey Charitable Trust



エドワード・ゴーリー「蒼い時」、挿絵・草稿、1974年

2 ゴーリーの作品はどのような道具を使って、どのように制作されたのでしょうか。作品をよく観察して、下の文章を完成させてみましょう。

_____ (どのような道具?) を使って、

_____ (どのような?) 線で描いた。

3 エドワード・ゴーリーの作品を見たあなたの感想を書き留めておきましょう。その際、以下の手順を参考に文章を考えてみましょう。

- ① あなたが目撃したり、気になったりした部分はどこでしたか? 表現の仕方? 登場人物? キャラクター? テーマ? ストーリー?
- ② ①は具体的にはどのようなものなのでしょうか? (例えば、細かい? やせ細った? いびつ? 暗い?)
①を修飾したり、説明するような言葉を絵から見つけてみましょう。
- ③ それに対して、どのようなことを思ったのでしょうか?
②とは異なり、あなたが考えたことや感じたことは?
例えば、おもしろい? 怖い?
- ④ ①~③をまとめてみましょう。

谷内六郎〈週刊新潮 表紙絵〉展 奏でる - 楽器の調べ -

谷内六郎は、1956(昭和31)年に『週刊新潮』が創刊されたときから、1981(昭和56)年に本人が世を去るまでの四半世紀にわたり、約1300点にのぼる表紙絵を描きました。当館では1年に4回作品を入れ替え、さまざまな切り口から、谷内六郎の表紙絵の世界を紹介しています。今回の展示では、谷内の代表作である『週刊新潮』表紙絵に描かれた「楽器」に注目します。

この作品には、どのような場面が描かれていますか? また、描かれた人物たちの気持ちを想像してみよう!

あなたには、作品に描かれたピアノの音が、どんな音に聞こえますか?(例: 楽しい、暗い)

[場面]

[男の子]

[お母さん]

[なぜ、そう感じたのかも書いてみよう]



谷内六郎《るす番の日 お母さんの足音》1981(昭和56)年4月2日号 ©Michiko Taniuchi

作品タイトルや、谷内さんが表紙絵に寄せた「表紙のこぼれ」も作品を知るヒントになるよ。谷内さんについて調べてみよう。美術館図書室には、谷内さんの画集や、関連した図書がたくさんあります。

令和6年度 第2期所蔵品展

所蔵品展では、横須賀美術館が所蔵している美術作品(コレクション)を中心に、横須賀にゆかりのある作家の作品などを展示しています。第2期所蔵品展では、二つの特集展示を行っています。

特集: 新恵美佐子 祈りの花

新恵美佐子は、横須賀市にアトリエを構えて制作をしている日本画家です。日本とインドを行き来しながら、花(咲いたり枯れたりを繰り返す生命の象徴)などをテーマにした作品を描いています。



新恵美佐子《四季-秋-》2023年 作家蔵

特集: 生誕100年 芥川紗織

芥川紗織は、大胆でユニークな画題を鮮やかな染色で表現し、1950年代に注目された作家です。古い神話や民話に登場する人物や生き物などを、自由な想像力で大胆に描きました。染色作品に加えて、油彩、パステル、スケッチブックも紹介します。



芥川紗織《神話より4(民話より天かける)》1956年

キャプションの読み方

キャプション(作品横のプレートのこと)から、作品情報を読み取ることができます。このほか、美術館HPに掲載している「出品リスト」にも、作品情報が掲載されています。

① 島田章三	1933-2016	
② 横須賀		
③ 1988(昭和63)年		
④ 油彩・帆布		
⑤ SHIMADA Shojo		作家名
⑥ Yokosuka		
⑦ 1988 Oil on canvas		

- ① 作者名(生年-没年)
- ② 作品名
- ③ 制作年
- ④ 技法・素材等
- ⑤ 作者名(英)
- ⑥ 作品名(英)
- ⑦ 制作年 技法・素材等(英)